

# 南京市の人口

南京陥落半月前の11月28日、王固盤という警察のトップが、南京の人口を20万人と記している。

12月13日の陥落後、西欧人で組織する安全区国際委員会が日本軍に食料調達のために頻繁に手紙を書いている。

日付	報告者	記録に書かれた人口	南京の人口
1937/12/17	ラーベ	日本兵の秩序回復がなければ、20万人の支那住民に餓死者が出る	200,000
1937/12/18	ラーベ	国際委員会は20万人の面倒をみようとしている。	200,000
		委員会22人で中国人20万人を養い保護することはできない	
1937/12/21	委員全員	委員会が20万人を養う食料の備蓄は1週間分しかない	200,000
1937/12/27	ラーベ	市民20万人を養うために・・・	200,000
1938/1/14	ラーベ	市の人口は25万から30万	250,000
1938/1/17	ラーベ	25万人の需要を満たすには1日1000袋の米が必要だと委員会が・・・	250,000
1938/1/18	フィッチ	25万の住民に対し、在庫は豊富なのに食料の放出がすくない(ボストン宛)	250,000
		25万人に対する米の放出はすくなかった。	
1938/1/19	ラーベ	25万人の住民の通常の1日の平均の食料は、1600袋の米であり・・・	250,000
1938/1/22	ラーベ	委員会はこの市の中国市民25万の福祉救済委員会だ。	250,000
		25万人を養うには、1日1600袋の米が必要と委員会が・・・	
1938/1/28	ラーベ	25万難民の、(英国大使館宛書簡)	250,000
		市、および近郊の広範な火災で、25万住民の大部分はホームレス・・・	
1938/2/10	スマイス	委員会のメモ: 人口25万のためには1日1600袋の米が必要で・・・	250,000